

為替変動の影響に関する調査

(平成 30 年 8 月調査)

《 概要 》

海外との取引関係の有無や、為替変動による影響、取引先の海外展開の状況などについて、調査を実施した。

- 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業は、卸売業が43.1%と最も高く、次いで製造業が38.3%となった一方、小売業（16.3%）とサービス業（15.1%）は、いずれも2割以下にとどまっており、業種間で差が大きい。
- 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、どのような内容かを尋ねたところ、卸売業と小売業では第1位が「輸入」であり、それぞれ75.7%、66.7%。製造業では第1位が「輸出（商社経由を含む）」(49.2%)、次いで「輸入」(45.5%)。
- 為替変動により最も収益が悪化するのとはどのような場合かを尋ねたところ、卸売業と小売業では、「より円安に振れる時」の割合がそれぞれ46.8%、40.9%と最も高く、「より円高に振れる時」の割合を上回る。製造業では「より円高に振れる時」の割合が42.7%と「より円安に振れる時」の割合を上回る。
- 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、為替変動の影響を受ける通貨を尋ねたところ、全業種で「米ドル」の割合が第1位。製造業を除く全業種で第2位は「ユーロ」となり、小売業では他の業種よりも割合がやや高い。製造業では「中国元」（21.7%）が「ユーロ」（16.3%）を上回る。
- 取引先（顧客や仕入先）の1年前と比較した海外展開や生産移転の状況を尋ねたところ、小売業とサービス業では、「分からない」がともに5割を超えた。一方、製造業と卸売業では、「分からない」がともに約3割となり、取引先の海外展開・生産移転の状況を把握している企業の割合が高い。

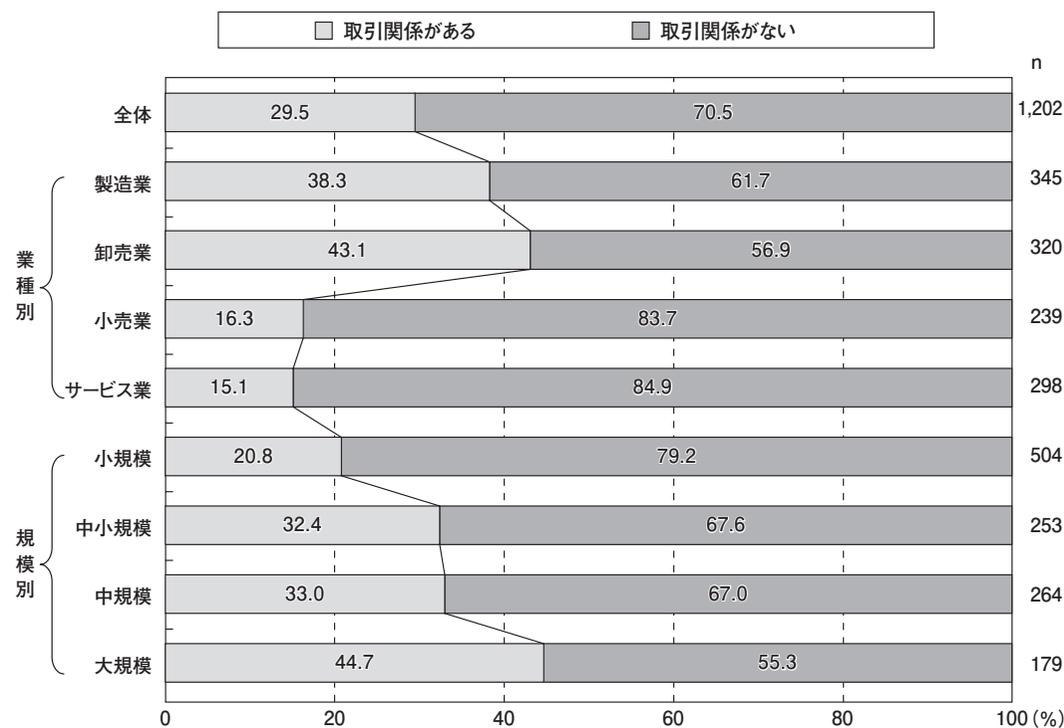
1. 海外との取引関係の有無

海外と何らかの取引関係があるかどうかを尋ねたところ、「取引関係がある」とした企業は29.5%であった。7割以上の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。

業種別にみると、「取引関係がある」とした割合は、卸売業が43.1%と最も高く、次いで製造業が38.3%となった一方、小売業（16.3%）とサービス業（15.1%）は、いずれも2割以下にとどまっており、業種間で差が大きい。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「取引関係がある」とした割合が高くなり、大規模では、「取引関係がある」とした割合が4割を超え、大規模（44.7%）と小規模（20.8%）で約2倍の差となった。

図表1 海外との取引関係の有無



注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

2. 海外との取引関係の内容

海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、どのような内容かを尋ねたところ、第1位は「輸入」で57.4%、次いで「輸出（商社経由を含む）」（以下「輸出」という。）が35.5%、「顧客が輸出」が19.3%と続いた。「業務提携」（6.3%）や「現地拠点」（6.0%）の割合は、1割を下回った。

業種別にみると、卸売業と小売業では第1位が「輸入」であり、それぞれ75.7%、66.7%と、他の業種に比べて割合が高い。一方、製造業では第1位が「輸出」（49.2%）、次いで「輸入」（45.5%）となった。サービス業は第1位が「輸入」及び「その他」で28.9%となった。

規模別にみると、全規模で第1位は「輸入」、第2位は「輸出」、第3位は「顧客が輸出」となった。大規模では第4位「現地拠点」の割合が12.5%、中規模では第4位「業務提携」の割合が11.6%と他の規模に比べて高くなっているのが特徴的である。

図表2 海外との取引関係の内容

(複数回答：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
全体		輸入 57.4	輸出 35.5	顧客が輸出 19.3	その他 8.0	業務提携 6.3	現地拠点 6.0	352
業種別	製造業	輸出 49.2	輸入 45.5	顧客が輸出 30.3	現地拠点 10.6	業務提携 8.3	その他 3.8	132
	卸売業	輸入 75.7	輸出 30.9	顧客が輸出 14.0	現地拠点/業務提携/その他 2.9			136
	小売業	輸入 66.7	輸出 17.9	その他 15.4	顧客が輸出 5.1	現地拠点/業務提携 2.6		39
	サービス業	輸入/その他 28.9		輸出 24.4	顧客が輸出 15.6	業務提携 13.3	現地拠点 4.4	45
	小規模	輸入 57.7	輸出 22.1	顧客が輸出 20.2	その他 9.6	業務提携 4.8	現地拠点 1.9	104
規模別	中小規模	輸入 53.7	輸出 40.2	顧客が輸出 18.3	その他 9.8	現地拠点/業務提携 3.7		82
	中規模	輸入 61.6	輸出 39.5	顧客が輸出 16.3	業務提携 11.6	現地拠点 7.0	その他 3.5	86
	大規模	輸入 56.3	輸出 43.8	顧客が輸出 22.5	現地拠点 12.5	その他 8.8	業務提携 5.0	80

注) 「輸出」は商社経由を含む。海外と何らかの「取引関係がある」とした企業について集計。無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

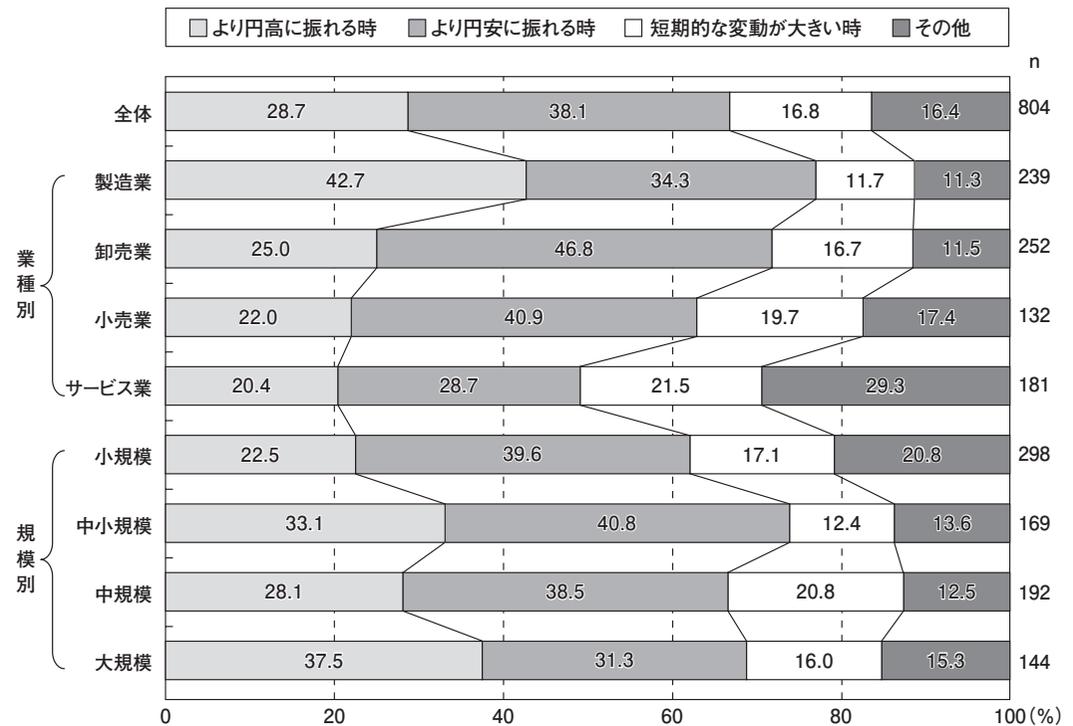
3. 為替変動による収益悪化の影響

為替変動により最も収益が悪化するのとはどのような場合かを尋ねたところ、「より円安に振れる時」（以下「円安」という。）が38.1%、次いで「より円高に振れる時」（以下「円高」という。）が28.7%となった。

業種別にみると、輸入取引が多い卸売業と小売業では、「円安」の割合がそれぞれ46.8%、40.9%と最も高く、「円高」の割合を上回った。一方、輸出取引が多い製造業では「円高」の割合が42.7%と「円安」の割合を上回った。サービス業では「円安」（28.7%）の割合が「円高」（20.4%）の割合をやや上回ったが、海外との取引関係がない企業を中心に、「その他」（29.3%）で「影響はない」とした企業も多かった。

規模別にみると、小規模、中小規模、中規模で「円安」の割合が高く、大規模では「円高」の割合が高い。

図表3 為替変動による収益悪化の影響



注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

4. 為替変動の影響を受ける通貨

海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、為替変動の影響を受ける通貨を尋ねたところ、第1位は「米ドル」で73.0%となった。次いで「ユーロ」が22.4%、「中国元」が15.4%となったが、ともに「米ドル」との差は大きかった。

業種別にみると、全業種で「米ドル」の割合が第1位となった。製造業を除く全業種で第2位は「ユーロ」となり、小売業では35.1%と他の業種よりも割合がやや高くなった。製造業では「中国元」(21.7%)が「ユーロ」(16.3%)を上回った。

規模別にみても、全規模で「米ドル」の割合が最も高く第1位となった。続いて第2位が「ユーロ」、第3位は「中国元」となっている。

図表4 為替変動の影響を受ける通貨

(複数回答：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
全体		米ドル 73.0	ユーロ 22.4	中国元 15.4	特になし 10.2	その他通貨 5.8	韓国ウォン 5.2	344
業種別	製造業	米ドル 73.6	中国元 21.7	ユーロ 16.3	特になし 10.9	韓国ウォン 9.3	その他通貨 6.2	129
	卸売業	米ドル 76.5	ユーロ 23.5	中国元/特になし 9.6		その他通貨 4.4	韓国ウォン 2.9	136
	小売業	米ドル 59.5	ユーロ 35.1	中国元/その他通貨 10.8		特になし 8.1	韓国ウォン 2.7	37
	サービス業	米ドル 71.4	ユーロ 26.2	中国元 19.0	特になし 11.9	その他通貨 4.8	韓国ウォン 2.4	42
	規模別	小規模	米ドル 67.3	ユーロ 24.8	中国元 13.9	特になし 10.9	韓国ウォン 6.9	その他通貨 5.0
	中小規模	米ドル 78.5	ユーロ 20.3	中国元 15.2	特になし 10.1	韓国ウォン 5.1	その他通貨 1.3	79
	中規模	米ドル 70.9	ユーロ 24.4	中国元 17.4	特になし 9.3	その他通貨 7.0	韓国ウォン 4.7	86
	大規模	米ドル 76.9	ユーロ 19.2	中国元 15.4	その他通貨/特になし 10.3		韓国ウォン 3.8	78

注) 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業について集計。
無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

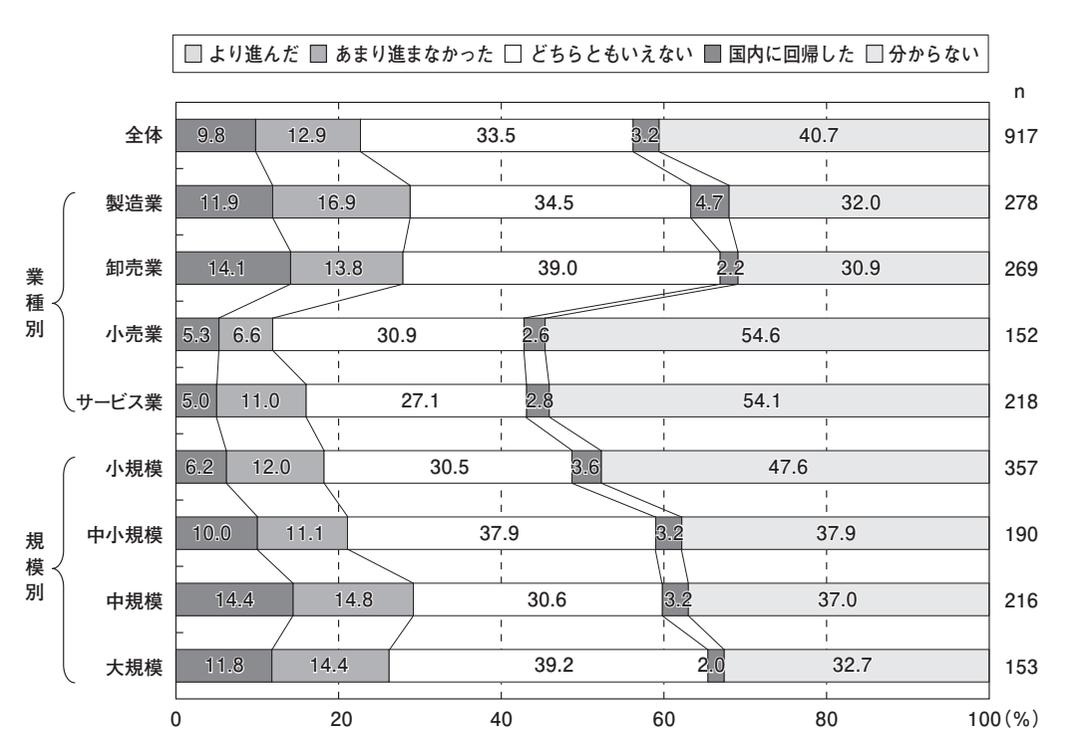
5. 取引先の海外展開・生産移転の状況

取引先（顧客や仕入先）の1年前と比較した海外展開や生産移転の状況を尋ねたところ、「より進んだ」が9.8%、「あまり進まなかった」が12.9%、「どちらともいえない」が33.5%、「国内に回帰した」が3.2%、「分からない」が40.7%となった。

業種別にみると、小売業とサービス業では、「分からない」がともに5割を超えた。一方、製造業と卸売業では、「分からない」がともに約3割となり、取引先の海外展開、生産移転の状況を把握している企業の割合が高い。また、全業種でわずかながら「国内に回帰した」との回答がみられた。

規模別にみると、大規模では「どちらともいえない」が約4割となった。また、全規模でわずかながら「国内に回帰した」との回答がみられた。

図表5 取引先の海外展開・生産移転の状況



注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。